

宗教が発展するには3段階あります。最初から歓迎された宗教はありません。それはその時代になく新しいものを持って来るからです。ですからお父様はぶつかることが多かったのです。そしてその次に復興の時代があるので。それが過ぎると定着時代があるので。ただ人間の力だけでは復興することができません。天が共にしなければなりません。統一教会は運という言葉をよく使います。「天運」があるとよく使います。それは天と共にあるということです。

2000年前のイエス様は世間に受け入れられずに、反対迫害だけにとどまらず十字架につけられてしまいました。そしてその結果イスラエルの国が消えてしまいました。それはイエス様の背後に天の父母様がいらしたからです。天の父母様を十字架につけた事と同じに事になってしまったのです。

ですから天の父母様と一つになるところに天運があります。天の父母様の願いと一つにならなければ、天と共にすることにはなりません。その天の父母様の願いとは2020ビジョン、目的は国家復帰です。

では、どうすれば天運を受けられるのでしょうか？①真の愛の実践を通して真の家庭を立て、天の血統を子々孫々まで受け継ぎ守ること②心と体の統一③70億人類を祝福伝道④霊界を前提に地上生活を行う⑤自発的に献金⑥自然を愛する⑦天に対して親孝行をする  
そのようにすれば天運がやってくるのです。



本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします  
皆様と真の御父母様の祝福が共にありますよう。お祈り致します

- 1、お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。
- 2、2013年伝道勝利のための50日路程が始まります。  
路程スローガン「新氏族メシヤ活動の定着と爆発的伝道の出発！」  
期間：2013年3月24日(日)～5月12日(日)(50日間)
- 3、東埼玉教区の発展と天一国実体化の為に40日精誠祈禱会を実施しています。  
期間：2013年3月7日(木)～2013年4月16日(火) 午後5時  
対象：浦和教会食口  
場所：浦和教会
- 4、教区壮年総会を3月17日に行いました。  
選挙で壮年部長が選ばれました。  
・教区 壮年部長 成澤正照(浦和北)  
・浦和教会 壮年部長 中村俊樹
- 5、「清心会のつどい」を行いました。  
日時：2013年3月18日(月)  
場所：浦和ロイヤルパインズホテル
- 6、東埼玉教区卒業生祝賀会  
高校を卒業された皆様に祝賀会を開きます。  
日時：2013年3月24日(日)17:00より  
場所：東埼玉教区本部(浦和教会)
- 7、教区壮年2DAYセミナー  
期間：3月30日(土)～31日(日)  
場所：埼玉会館
- 8、つつじ浄火祭大役事ツアー  
期間：2012年5月4日(土)～7日(火) 募集人数：40名  
主催：東埼玉教区
- 9、3月29日、日本統一教会副会長就任式  
777双の末永喜久子氏が新たに日本統一教会副会長として就任されることとなりました。

【年頭標語】

天地人真の父母勝利解放完成時代 天  
基  
年  
末  
五  
日

天地人真の父母勝利解放完成時代



浦和教会

Holy Spirit Association For Unification  
of World Christianity Kyoto Church  
世界基督教統一神霊協会

教区長：李 炯燮 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12  
Tel : 048-886-8774 / Fax : 048-886-8797  
E-mail: uc.urawa@gmail.com

## 式次第



執礼者：李炯燮教区長

司会者：赤岩弘一伝道部長

開 会	.....	司会者
黙 禱	.....	全 体
※開会讃頌	..... 天一国の歌 .....	全 体
※敬 拝	.....	全 体
※家庭盟誓	.....	全 体
代表祈禱	..... 佐怒賀 真弓	
讃 頌	.....	聖歌隊
み言訓読	.....	全 体
説 教	『 天が共にする教会 』	
※讃 頌	..... 聖歌 8 番 .....	全 体
※祝 禱	.....	教区長
※全体祈禱	.....	全 体
教会音信	.....	司会者
閉 会	.....	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進みます

『 生めよ、殖えよ、地に満ちよ 』

## 今週のみ言

### 教会が存在する目的

教会の存在する目的とは何ですか？ 教会は国を救うためにあるのです。しかしキリスト教はこれを知らないでいます。キリスト教では、「教会がある目的は、天国へ行くためだ」と言います。それも誰を中心にしてあるのか、といえば、自分個人を中心にしてあるのです。結局、アメリカのような個人主義の国をつくってしまったのです。

こういう世界を開拓しようというのが、統一教会です。統一教会員たちが伝道するのは、統一教会を良くするためにするものではありません。国を良くするためです。国の中に留まっている宗教ではいけません。イスラエルの国を救うことができる主導的な役割を失ったので、ユダヤ教が減びたのです。国のためにしようというのが、統一教会の方針です。

ユダヤ教を中心にして見るときに、教会が行くべき目的は神様の国を探し立てなければならないのです。教会を求め立てることが目的ではなく、神様本来の創造理想は、国を中心にして世界を一つの世界となすための創造理想なので、教会が行くべき目的はその国を求めなければならないのです。

エデンの園は保護圏なのです。第一に生存圏、死なずに生きている所であり、第二には保護圏であり、第三には愛を受けられる圏なのです。

その国を建国するために、開拓の勇士にならなければならない先鋒将軍とは誰ですか？ 統一教会の責任者たちです

～牧会者の道～



## 統一運動

### 3月11日、被災地で追悼式

3月11日(月)、仙台市内の会場に東北各地から600名の教会員が集まり、宋龍天先生夫妻と徳野英治・日本統一教会会長夫妻を迎えて特別集會が行われました。

東日本大震災2周年となったこの日、開會に先立ち、2年前の震災の映像が映し出され、全体で追悼の祈りを捧げました。

徳野会長は挨拶で、東日本大震災の犠牲者に哀悼の意を表した後、「昨年はお母様(韓鶴子総裁)が、仙台の地に被災者の慰労のために来たいという気持ちを持ちながらも来られることができませんでした」と伝え、「皆様、真の父母様(文鮮明師ご夫妻)の慰労の気持ちを受け取ってください」と激励。また、教会員が「基元節」の恩恵をかみしめることや伝道に励むよう呼びかけました。

続いて宋先生も「今、真の父母様は東北に(靈的に)来られています」と証し、「(これから)7年路程の中心テーマは伝道です」と伝道の重要性を強調しました。

